

TDB景気動向調査(近畿ブロック・概要)

—2024年5月調査—

2024年6月5日

景気DI=42.6		前月比 ▲ 1.1	円安の“悪影響”が再燃、規模間格差は過去最大に並ぶ
景気DI	『近畿』は前月比1.1ポイント減の42.6と、3カ月ぶりに悪化した。全国(43.5、同0.6ポイント減)よりも悪化幅が大きく、ブロック別順位は『東海』『中国』に抜かれて5位へと後退した(前月は3位)。府県別では、都道府県別順位13位となった「大阪」を含む全6府県が全国水準を下回った。		
規模別DI	「大企業」(前月比0.3ポイント増)が2カ月ぶりに改善したのに対し、「中小企業」(同1.2ポイント減)は3カ月ぶりに悪化。「大企業」にとってはプラス、「中小企業」にはマイナスに作用しやすい円安が進行したことで、規模間格差は前月から1.5ポイント増の6.2ポイントと、過去最大の3月と同水準となった。		
業界別DI	『金融』を除く9業界が悪化。円安や人手不足によるコスト高が顕著な『サービス』、住宅販売に陰りが見える『不動産』が50の大台を割り込み、『製造』は3年ぶりに40を下回った。2024年問題の影響で『建設』は3カ月連続、『運輸・倉庫』も2カ月連続で悪化。『小売』も辛うじて40台にとどまっており勢いが無い。		
先行き見通しDI	「3カ月後」(前月比0.8ポイント減)、「6カ月後」(同0.7ポイント減)、「1年後」(同0.6ポイント減)の3指標とも2カ月連続で悪化した。規模別では「大企業」の3指標が改善した一方、「中小企業」は3指標が悪化。業界別では6業界で3指標が悪化し、『運輸・倉庫』『小売』『不動産』の悪化が目立った。		
概況	5月初めに一服した円安が高止まり気味に推移するなか、インバウンドは『サービス』の起爆剤となっている。一方で、円安由来を含む物価上昇、また、人手不足に起因する賃上げで人件費も上昇しており、多くの業界・業種で「中小企業」の景況感が悪化している。業者間取引では価格転嫁が受け入れられつつあるが、対消費者の観点では、「(所得層により)消費に偏りがあると感じる」(医薬品・日用雑貨品小売、京都府)といった声が聞かれるなど、価格転嫁が消費抑制に作用しており、景気は当面、足踏み状態が続く見通しだ。		

【府県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	'24												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
				5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4					5
滋賀	35	(8)	106 40.3	47.0	44.5	44.1	44.6	45.9	44.0	45.8	45.4	44.4	42.8	41.4	43.4	40.7	▲ 2.7	43.7	44.7	45.0
京都	16	(20)	228 39.4	45.0	44.6	44.4	43.8	44.1	44.6	45.2	43.9	43.0	43.2	44.2	43.8	43.2	▲ 0.6	45.3	46.4	46.5
大阪	13	(17)	948 45.1	46.1	44.2	44.3	43.8	43.1	44.2	43.9	45.0	44.1	43.7	44.5	44.3	43.3	▲ 1.0	45.2	47.5	48.2
兵庫	29	(27)	408 40.1	44.1	42.7	42.2	43.3	42.5	42.7	43.3	44.3	43.1	42.6	42.4	43.2	42.0	▲ 1.2	43.2	44.6	45.2
奈良	39	(19)	78 33.9	45.2	43.6	42.7	42.3	41.2	42.1	42.4	44.2	43.9	43.2	42.1	40.3	39.7	▲ 0.6	41.7	42.7	45.1
和歌山	28	(40)	89 34.8	42.2	44.4	44.8	42.5	43.1	42.4	45.2	43.3	41.1	41.1	42.0	42.2	42.1	▲ 0.1	44.0	45.1	45.9
近畿	5	(3)	1,857 41.8	45.4	43.9	43.8	43.6	43.2	43.7	44.1	44.6	43.6	43.2	43.6	43.7	42.6	▲ 1.1	44.5	46.2	46.9
全国			11,410 42.1	45.4	45.0	45.2	44.9	44.4	44.7	44.8	44.9	44.2	43.9	44.4	44.1	43.5	▲ 0.6	45.4	46.7	47.2
格差(近畿-全国)				0.0	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 0.3

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『近畿』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

※「格差(近畿-全国)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【業界別景気DI】

	回答数	'24												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4					5
農・林・水産	7	52.4	47.6	50.0	50.0	52.8	37.5	50.0	41.7	45.2	36.1	50.0	52.8	50.0	▲ 2.8	50.0	54.8	54.8
金融	17	47.1	46.9	46.7	49.1	49.0	50.0	51.0	49.0	51.2	47.9	47.8	48.9	49.0	0.1	51.0	51.0	49.0
建設	229	45.6	45.0	45.6	44.6	44.5	45.6	46.4	46.7	46.4	46.6	46.5	45.5	44.7	▲ 0.8	46.4	46.9	45.7
不動産	98	51.2	49.4	47.0	48.9	47.0	50.0	48.5	48.9	47.8	48.1	50.0	50.7	48.0	▲ 2.7	48.8	47.4	46.6
製造	529	41.9	41.1	40.6	40.7	40.3	40.5	41.7	41.2	40.2	40.2	40.2	40.4	39.7	▲ 0.7	42.0	45.2	47.0
卸売	484	44.0	42.4	42.1	41.8	41.7	41.4	41.5	42.7	41.9	40.4	40.2	40.3	40.2	▲ 0.1	42.2	44.5	46.1
小売	107	43.8	40.6	39.7	40.9	39.9	40.7	42.5	43.3	42.5	41.9	42.0	42.1	40.3	▲ 1.8	40.7	42.1	42.4
運輸・倉庫	62	42.9	38.4	40.8	41.8	42.1	42.7	41.2	44.0	41.4	39.3	43.7	42.4	41.7	▲ 0.7	44.1	47.3	47.8
サービス	318	52.5	51.1	51.5	49.9	49.4	50.7	50.2	51.2	49.8	49.9	50.5	51.1	48.7	▲ 2.4	50.5	50.7	50.2
その他	6	33.3	41.7	38.9	38.9	33.3	41.7	36.1	43.3	36.1	50.0	41.7	38.9	36.1	▲ 2.8	36.1	36.1	36.1

【規模別景気DI】

	回答数 (%)	'24												前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4					5
大企業	288 15.5	48.4	46.8	47.1	46.9	46.8	47.3	47.4	47.9	47.2	48.0	48.9	47.6	47.9	0.3	48.8	50.0	50.1
中小企業	1,569 84.5	44.8	43.4	43.2	43.0	42.5	43.1	43.4	44.0	43.0	42.4	42.7	42.9	41.7	▲ 1.2	43.7	45.5	46.3
(うち小規模)	628 33.8	44.1	42.9	41.9	42.5	41.4	42.2	42.1	42.8	42.3	41.2	41.2	41.5	39.7	▲ 1.8	41.6	43.4	44.1
格差(大企業-中小企業)		3.6	3.4	3.9	3.9	4.3	4.2	4.0	3.9	4.2	5.6	6.2	4.7	6.2	1.5	5.1	4.5	3.8

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要】

期間	2024年5月20日～5月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
4,446社	1,857社	41.8%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 大阪支社
〒550-8691
大阪市西区鞠本町1-6-18
TEL 06-6443-5601(代)

【景気DI】

